

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束について勉強会を開催しているが、基本的な項目が中心の資料となっている。	「身体拘束廃止委員会」でスピーチロック等、身体拘束以外の行動制限も取り入れ、日頃のケアに活かせるようにする。	行動制限とはどういったことなのか、日々のケアの中で行動を制限していると職員が感じているのか等、勉強会に取り入れていく。	6ヶ月
2	26	介護計画の見直しに反映した主治医・看護師の意見が反映されていない。	介護計画の見直しの際は、主治医・看護師の意見を求めるようにする。	・主治医・看護師の往診時に意見が聞けるようにリストを作成する。 ・往診時にカンファレンスを設ける。	3ヶ月
3	4	運営推進会議の新型コロナウイルス感染症防止対策にて開催を中止しているが、地域の民生委員へ議事録を送付していない。	開催の目途は立っていないが、地域との繋がりを絶やさないために、議事録を送付し、地域とのかかわりを継続していく。	民生委員に連絡し、議事録を送付させていただく。 施設運営を知ってもらう。 地域のことを知る。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。